

ど い 土肥こうすけ

後援会ニュース

2020年4月（第21号）

発行：土肥こうすけ後援会 発行責任者：出原 逸三 編集責任者：三田 哲治
〒525-0044 草津市岡本町1000番地2（ダイキン工業労働組合滋賀支部内） TEL:077-564-1153

新型コロナウイルス感染症の拡大は収束する見通しが立たず、市民生活や地域経済に与える影響は深刻さを増していきばかりです。

私のもとにも、子育て中の保護者さんや自営業の方、非正規雇用で働く方など、様々な立場や環境に身を置く市民の皆様から窮状を訴える声やご意見が寄せられています。

コロナの影響を最小限に食い止めるべく、寄せられている皆様からのお声を市の感染対策に反映していくことはもちろん、国や県に対しても各議員を通じて必要な予算措置や対応を求めてまいります。

私たちも「一人ひとりができること」を着実に実行することでこの困難を乗り越え、一日も早く日常を取り戻せるよう、ともにがんばりましょう。

一人ひとりができる新型コロナウイルス感染症対策

まずは、一般的な感染症対策や健康管理を心がけてください。

具体的には、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒などを行い、できる限り混雑した場所を避けるよう、お願いいたします。十分な睡眠をとっていただくことも重要です。

また、屋内でお互いの距離が十分に確保できない状況で一定時間を過ごすときは、換気や咳エチケットを守るなど、感染防止につながる行動をお願いいたします。

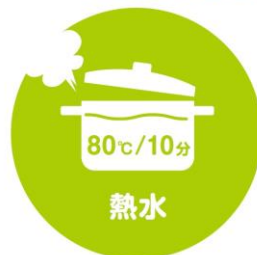
石けんやハンドソープを使った
丁寧な手洗いを行ってください。

食器・手すり・ドアノブなど身近な物の消毒には、
アルコールよりも、熱水や塩素系漂白剤が有効です。

（新型コロナウイルスだけでなく、ノロウイルスなどにも有効です）

手洗い		残存ウイルス
手洗いなし		約100万個
石けんや ハンドソープで 10秒もみ洗い後 流水で 15秒すすぐ	1回	約0.001% (数十個)
	2回 繰り返す	約0.0001% (数個)

（森功次他：感染症学雑誌、80:496-500,2006 から作成）



食器や箸などは、80℃の熱水に
10分間さらすと消毒ができます。



濃度0.05%に薄めた上で、
拭くと消毒ができます。

【注意】

- ・家事用手袋を着用して行ってください。
- ・金属は腐食することがあります。
- ・換気をしてください。
- ・他の薬品と混ぜないでください。



手洗いを丁寧に行うことで、
十分にウイルスを除去できます。
さらにアルコール消毒液を
使用する必要はありません。



「健康状態」に関するお問い合わせ先

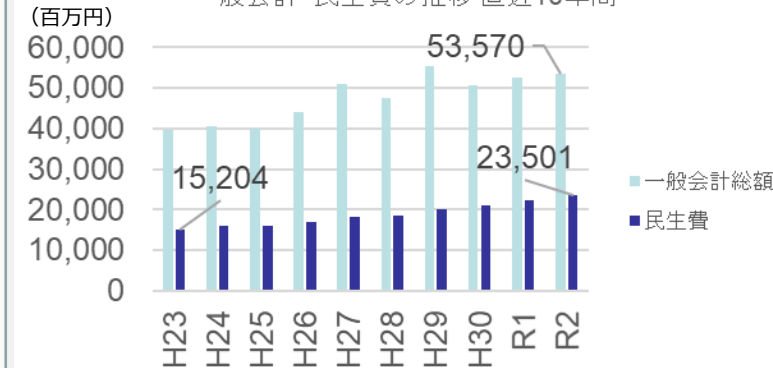
帰国者・接触者相談センター			一般電話相談	
連絡先	受付時間	連絡先	受付時間	
県業務感染症対策課	080-2470-8042	毎日24時間	077-528-3637	毎日8:30～17:15
草津保健所	080-2522-3054	平日8:30～17:15	077-562-3526	平日8:30～17:15

草津市 令和2年度予算トピックス

昨年9月、私は市議会議員選挙において「子育て・教育・福祉・安全安心・産業交通」の分野を充実するべく「**5つのミカタ**」という表現で、私の思いを有権者の皆様にお伝えいたしました。

当選後まもなく行政に対して予算要望を提出し、市民生活の安全性・利便性の向上を要請いたしました。今回はその一部を抜粋し、3月定例会にて可決した令和2年度予算を報告いたします。

一般会計・民生費の推移 直近10年間



今年度予算は、過去2番目に高い額となりました。また、保育事業や高齢者、障がい者福祉などに充てる民生費は年々増加し、10年前と比較して約1.5倍の規模となっています。

誰もが安心して暮らせるまちを築いていくうえで欠かせない費用ですが、教育費や土木費などの将来投資に向けた予算を圧迫する要因にもなっています。

限られた予算のなか、何でもかんでも福祉を手厚くすればよいという考えから脱却し、「選択と集中」に着手していくことで、将来にわたって持続可能なまちづくりが実現すると考えます。

子育てのミカタ

子どもを健やかに育てられる環境をめざして

【事業名】

- ① 認定こども園整備費 2億9296万円
- ② 民間保育所等施設整備補助金 11億5862万円

【主な内容】

- ① (仮称) 笠縫認定こども園整備事業 (令和3年度開園・利用定員175人予定)
(仮称) 矢倉認定こども園整備事業 (令和4年度開園・利用定員90人予定) など
- ② 民間保育所施設整備費補助金 (4施設・利用定員410人増)
小規模保育施設整備補助金 (3施設公募・利用定員57人増)

【事業の目的・効果】

待機児童の解消、3歳児への幼児教育推進 など

拡大

拡大

教育のミカタ

子どもたちの心豊かでたくましい成長をめざして

【事業名】

- (仮称) 草津第二学校給食センター整備費 24億874万円

【主な内容】

令和3年度3学期から中学校給食の提供を開始するため、用地造成および施設の建設工事を行う

【事業の目的・効果】

次代を担う子どもたちの健全な心身を育むとともに、すこやかな成長と学びを支える

【事業名】

- 不登校等対策強化推進費 812万円

【主な内容】

スクールソーシャルワーカー1名配置、教職員研修の実施、フリースクール等民間施設との懇談 など

【事業の目的・効果】

児童生徒が抱える様々な悩みや問題の要因分析、解決を行い、安全安心な学校生活を支援する

拡大

新規

福祉のミカタ

健康でいつまでも元気に暮らせる地域をめざして

【事業名】

障害者グループホーム整備事業費補助金 3075万円

新規

【主な内容】

令和3年度 開所予定（3か所・利用定員は1施設あたり5名から10名程度を予定）

【事業の目的・効果】

障害のある人が住み慣れた地域で安心して生活できるよう、施設の充実を図る

【事業名】

地域支え合い運送支援事業費補助金 238万円

拡大

【主な内容】

草津市社会福祉協議会を通じて、送迎車両の購入費やガソリン代等を支援

【事業の目的・効果】

日常生活の支援が必要な人の外出を支援し、閉じこもりや介護予防につなげる

安全安心のミカタ

安心して暮らせる安全な地域をめざして

【事業名】

洪水・内水ハザードマップ策定費 1720万円

新規

【主な内容】

令和2年度 ハザードマップの更新案の策定、地元意見聴取、印刷製本、配布

【事業の目的・効果】

浸水予測に基づく予防策の検討、洪水発生時における水防活動や避難活動の意識付け など

【事業名】

駅前分煙施設整備費 6783万円

新規

【主な内容】

JR草津駅および南草津駅の東西駅前広場4か所に、エアコン等を整備した分煙施設を設置

【事業の目的・効果】

副流煙の拡散を抑制し、駅利用者等の望まない受動喫煙の防止を図る

産業交通のミカタ

草津の特性や資源を活かした元気で快適な環境をめざして

【事業名】

まめタク実証運行費 342万円

新規

【主な内容】

令和2年10月より、志津学区等にてデマンド型乗合タクシー「まめタク」の実証運行を行う

【事業の目的・効果】

バス交通空白地・不便地における地域住民の移動手段を確保し、既存バス路線の利用促進につなげる

【事業名】

JR南草津駅周辺交通対策社会実験事業費 5700万円

新規

【主な内容】

令和2年5月から11月にかけて、一般車両の通行規制・バス経路やバス停の変更による影響を調査

【事業の目的・効果】

駅前ロータリーの混雑緩和や公共交通の定時性の確保に向けた具体的な方策を検討し、改善を図る

「草津川跡地公園を軸としたまちづくり」をめざして調査研究を開始

私が所属する産業建設常任委員会では「草津川跡地公園を軸としたまちづくり」をテーマに調査を実施しております。本調査の実施期間は2年間(令和元年10月～令和3年9月)の予定です。

今回は委員会メンバーの知見を広げるため、令和2年1月29日～30日の日程で、東京都豊島区の「南池袋公園」と静岡県沼津市の泊まれる公園「inn the park」へ視察に行っていました。

草津川跡地は、草津市の東西を結ぶ重要な軸となります。今回の視察で得られた知見を活かし、「住みよいまち草津」に資する跡地利用を模索してまいります。

南池袋公園



平日にも関わらず都心に広がる公園内の芝生の広場には多くのママさんや若者が集い、希薄になりつつある人と人との交わりに大きな役割を果たしていると感じました。

Inn the park



ドーム型テントの新設や現代的な宿泊施設などを整え、市内外から集客に成功。身近に気軽に自然の中で楽しめる空間を演出していました。

「中小企業振興基本条例」「多文化共生社会の構築」 研修報告

所属会派「市民派クラブ」のメンバーとともに令和2年2月4日～5日の日程で「中小企業振興基本条例」「多文化共生社会の構築」について、群馬県前橋市と大泉町で学んでまいりました。

労働力不足に悩む中小企業が多い草津市は、入管法改正により、今後ますます外国人労働者が増加する見込みです。中小企業振興における「労使官民」の役割を条例によって明文化し、在留外国人が安心して暮らせる地域づくりに取り組むことが、草津市の持続可能な発展につながると確信しています。

「中小企業振興基本条例」 群馬県 前橋市



市内事業者の受発注機会の拡大、起業・創業の促進など、基本条例制定後、行政主導で様々な施策を展開し、前橋市の経済活性化を促進しておられました。

「多文化共生社会の構築」 群馬県 大泉町



秩序ある共生のまちづくりを目指し、ポルトガル語版広報紙を通じて日本での生活ルールを知らせたり、習慣や文化を伝える取り組みを実施していました。

※ご報告した視察および研修は、文中に記載の通り1月下旬から2月初旬にかけてのものです。いずれの施設や地域も大変魅力的なものでしたが、コロナウィルス感染症拡大の収束のためにも、今回ご紹介した視察先への外出はお控えくださいますよう、お願い申し上げます。

活動記録（抜粋） 令和2年1月～

1/25 川重冷熱労組30th



川重冷熱労組結成30周年祝賀会に出席。川重冷熱労使の皆様と祝いました。

2/7 橋川わたる決起集会



4期目の挑戦に臨む橋川わたる候補の決起集会に出席し、激励のあいさつを述べさせて頂きました。

2/10 コロナウィルス勉強会



県庁にて、国民民主党滋賀県連の徳永代表はじめ、各級議員の皆さんとコロナ勉強会に参加しました。

2/15 大宮町健康講座(大路)



大路区の大宮町内会で開催された「健康講座」に推進員として参加してきました。